



「ウェルビーイング」を実現できる学校

校長 杉 高 浩

この時期になると「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」という言葉を耳にします。学校にとって、1~3月は、年度末に向けて1年間のまとめを行い、更なる目標設定を行う大切な時。そんな充実、集中した日々、「月日が足早に過ぎてしまう」ことを例えた言葉が、「1月は行く、2月は逃げる・・・」です。

今年度も『「強いからだ」「創る力」「愛のこころ』を兼ね備え、たくましく生きる子供の育成』を学校教育目標とし、重点目標を『笑顔と元気、対話で学ぶ嬉しい学(楽)校づくり～○づける○たえる○ながる～』と定めて「子供、保護者、地域、職員にとって **Well-being** な学校」を目指して取り組んできました。

来年度に向け、今一度 Well-being(ウェルビーイング)について考えてみたいと思います。令和5年6月16日に閣議決定された[第4期教育振興基本計画](#)には、

ウェルビーイングとは

日本社会に根差した
ウェルビーイングの向上

- **身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。**
- **多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることも含む包括的な概念。**



と記されています。本校においても子供たち一人一人の学習環境を整え、個別最適な学びを開いていくなど、様々な取組を次年度によりよくつなげていくために日々行っております。また、子供たちの Well-being を高めるためには、教師、家庭や地域、社会における Well-being の向上も欠かせません。そして、右図のように子供たち一人一人の Well-being が家庭や地域、社会に広がっていき、そしてその広がりが多様な個人を支え、将来にわたって世代を超えて Well-being が循環していく社会の実現を目指していかなければなりません。



教育振興基本計画(リーフレット)より

次年度は Well-being の循環を目指し、今年度以上に①個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実 ②地域や家庭で共に学び合う環境整備を目指し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 ③道徳教育、体験活動、学校保健等の充実による豊かな心・健やかな体の育成、学校安全の推進に努めていきたいと思います。保護者、地域の皆様のご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

6年生 議会体験 1月23日(金)、27日(火)

1月23日(金)に6年生の3組、4組、27日(火)に1組、2組が射水市議会の議場で、「子ども議会体験プログラム」を行いました。子供たちは議会事務局の職員から市議会の仕組み等について説明を聞いた後、市長役や質問をする市議会議員役、質問に答弁する市当局(部長や副市長)、そして議会を進行する議長役に成りきって、1組は「環境を守り育てる条例の制定」について、2組、3組、4組は「歩きたばこ及び路上喫煙の防止に関する条例の制定」について審議・採決をする模擬議会を行いました。

どの学級も議会体験するにあたり、セリフをしっかり覚えてはっきりとした口調でセリフを言う児童ばかりで、とても素敵な模擬議会でした。

模擬議会終了後、議場以外の部屋(委員会室や議長室等)を見学し、議長室では、高橋議長さんや金副議長さんから直接お話を聞いて、市議会に対する関心を深めました。

議会体験をした子供たちの中から、将来の射水市を動かしていくような市議会議員や市当局(部長や市長・副市長)が誕生することを期待しています。



5、6年生スキー学習 in 牛岳温泉スキー場

1月28日(水)に5年生、1月30日(金)に6年生が牛岳温泉スキー場でスキー学習を行いました。今年は暖冬ということもあり、年明けから雪の心配もしていましたが、1月中旬から訪れた寒波のおかげで、スキー場にはしっかり雪があり、ゲレンデのコンディションもよく、予定通りスキー学習を行うことができました。5、6年生ともに1~13班までに分かれ、それぞれの班のレベルに合わせてインストラクターが優しく、丁寧に指導していただいたおかげで、見違えるほどスキー技術の上達が見られました。5年生は来年度のスキー学習のめあてをもつこともできたと思います。

このスキー学習を通して5、6年生の子供たちは雪国富山の素晴らしさについて再認識するとともに、ちょっとやそとのことで挫けないたくましさを身に付けることができました。



1月28日(水):5年生スキー学習



1月30日(金):6年生スキー学習

架け橋ミーティング

1月29日(木)に本校と大江保育園、小杉東部保育園、小杉西部こども園、あおい幼稚園で今年度最後の架け橋ミーティングを行い、各園と本校とで作成した架け橋期のカリキュラムの共通理解と次年度に向けての見通しを立てました。今年1年、児童との交流の他、職員の交流等も積極的に行うことができました。

来年度は作成した架け橋期のカリキュラムをよりよいものに修正していきたいと思います。

